

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「E X E－i グローバルサウス株式ファンド」は、2025年10月15日に第2期決算を行いました。

当ファンドは投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

E X E－i グローバルサウス 株式ファンド

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第2期（決算日2025年10月15日）

作成対象期間（2024年10月16日～2025年10月15日）

第2期末（2025年10月15日）

基準価額	12,171円
純資産総額	5,180百万円
第2期	
騰落率	7.7%
分配金（税込み）合計	0円

（注1）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

（注3）当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>
右記SBIアセットマネジメントのURLにアクセス
⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択⇒「目論見書・定期レポート等」を選択⇒「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

SBI Asset Management

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

SBIアセットマネジメント
URL:<https://www.sbiasset.co.jp/>

運用経過

基準価額等の推移

(2024年10月16日～2025年10月15日)



期 首：11,305円

期 末：12,171円 (既払分配金 (税込み)：0円)

騰落率： 7.7%

(注1) 当ファンドは投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・米国内のインフレが鎮静化したことで、利下げ観測が高まり、ドル安となったこと。
- ・資源価格が高騰し、資源関連株が上昇したこと。
- ・米国との関税交渉が進展したこと。

下落要因

- ・堅調な米景気動向やインフレ指標の高止まりを受けて米金利の高止まり継続、長期化観測が強まり債券利回りが上昇傾向となったこと。
- ・米国の関税政策による景気後退懸念の高まり。

1 万口当たりの費用明細

(2024年10月16日～2025年10月15日)

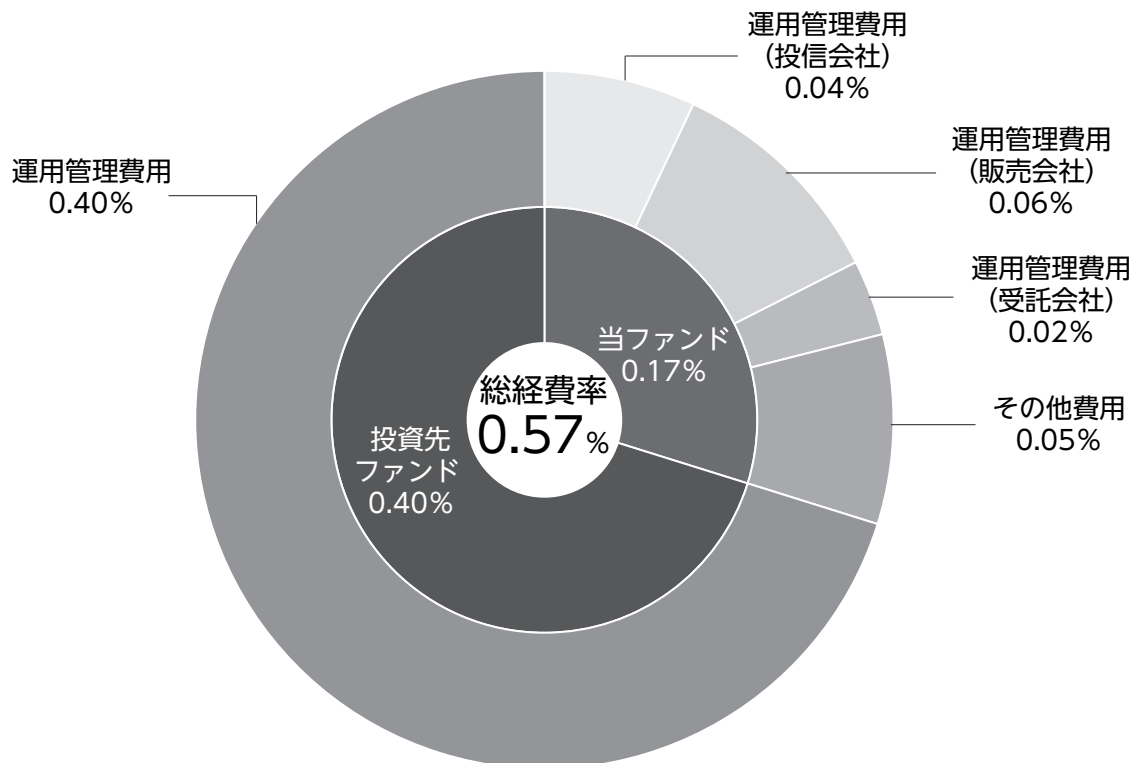
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 13	% 0.121	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(5)	(0.044)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.055)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	－	－	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	－	－	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	5	0.049	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(2)	(0.020)	開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	18	0.170	
期中の平均基準価額は、11,099円です。			

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注 3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
(注 5) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.57%です。



総経費率 (①+②)	0.57%
①当ファンドの費用の比率	0.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.40%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費用の比率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

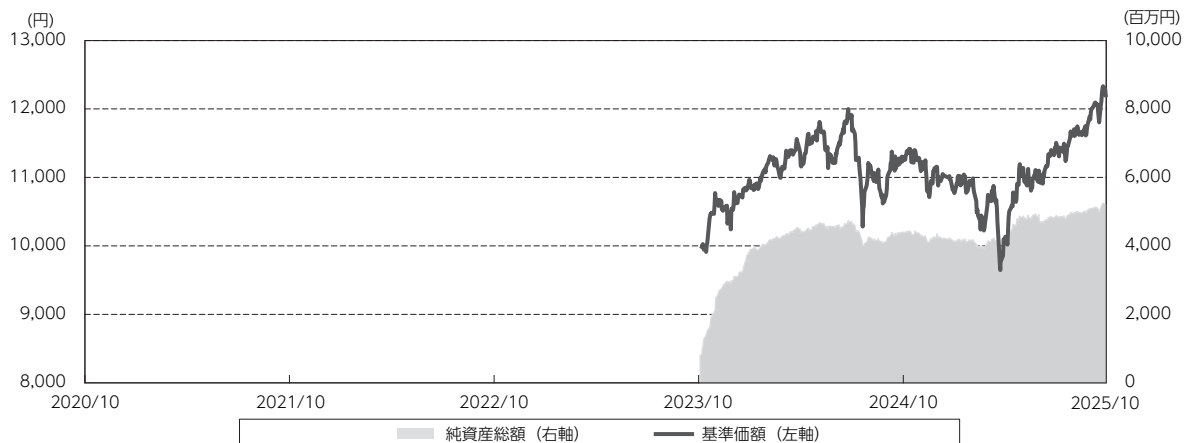
(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年10月15日～2025年10月15日)



- (注1) 当ファンドは投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
- (注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。
- (注3) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年に満たないため、実在するデータ（2023年10月20日～2025年10月15日）のみの記載となります。

	2023年10月20日 設定日	2024年10月15日 決算日	2025年10月15日 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,305	12,171
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0
基準価額騰落率 (%)	—	13.1	7.7
純資産総額 (百万円)	809	4,400	5,180

- (注1) 当ファンドは投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。
- (注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年10月15日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

投資環境

(2024年10月16日～2025年10月15日)

当期、グローバルサウスの国々が属する新興国株式市場は全体として上昇しました。当期前半は、米国でトランプ大統領が選出されたことにより、財政拡張的な政策やインフレの高止まりが警戒されドル高になったこと、また関税政策や対中国の規制強化が発表されたことから下落基調で推移し、その後2025年4月2日に相互関税が発表されたことで、グローバルな景気後退懸念と関税の不透明感が急激に高まり、急落しました。後半は相互関税の延期や各国と米国との交渉進展もあり、グローバル・リスク選好が改善し資金流入が加速したことや米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が高まりドル安が進んだこと、原油が地政学リスクの高まりで一時上昇したものの、在庫積み上がりと供給増が続き下落したこともあり、上昇しました。

一部の国を例にとりますと、インド市場は、ほぼ横ばいでした。期初は引き締め気味の金融政策もあり、インド経済の成長率が一時的に鈍化したことや、資金流出も発生したことで調整局面にありましたが、利下げ観測や内需主導型の経済構造により、トランプ関税政策の避難先と見なされていることがあり4月に反転し、6月にかけて最高値圏まで回復しました。しかし、ロシア産原油・軍事品購入を理由に米国の追加関税があり、投資家心理が悪化し上昇幅を縮小しました。南アフリカはインフレ鈍化が確認され、利下げが開始したことや、金をはじめとした金属価格の上昇により資源株や鉱山株が牽引し上昇しました。ブラジルにおいても、期初はブラジル国内でインフレが再燃したこともあり下落した局面もありましたが、資源関連株が堅調だったことから上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年10月16日～2025年10月15日)

ETF（上場投資信託証券）およびマザーファンド受益証券への投資を通じてグローバルサウスの株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。実質的なポートフォリオはGDP比率や流動性等を勘案して構築いたしました。

投資対象ファンドへの投資割合は、原則として高位を維持し、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年10月16日～2025年10月15日)

当ファンドはETF（上場投資信託証券）およびマザーファンド受益証券への投資を通じてグローバルサウスの株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

分配金

(2024年10月16日～2025年10月15日)

当期の収益分配は、運用の効率性と基準価額の水準を勘案し見送ることといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2024年10月16日～ 2025年10月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,171

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

ETF（上場投資信託証券）およびマザーファンド受益証券への投資を通じてグローバルサウスの株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。実質的なポートフォリオはGDP比率や流動性等を勘案して構築いたします。

投資対象ファンドへの投資割合は、原則として高位を維持し、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。
(変更適用日：2025年4月1日)

<当該約款変更につきまして>

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全等、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

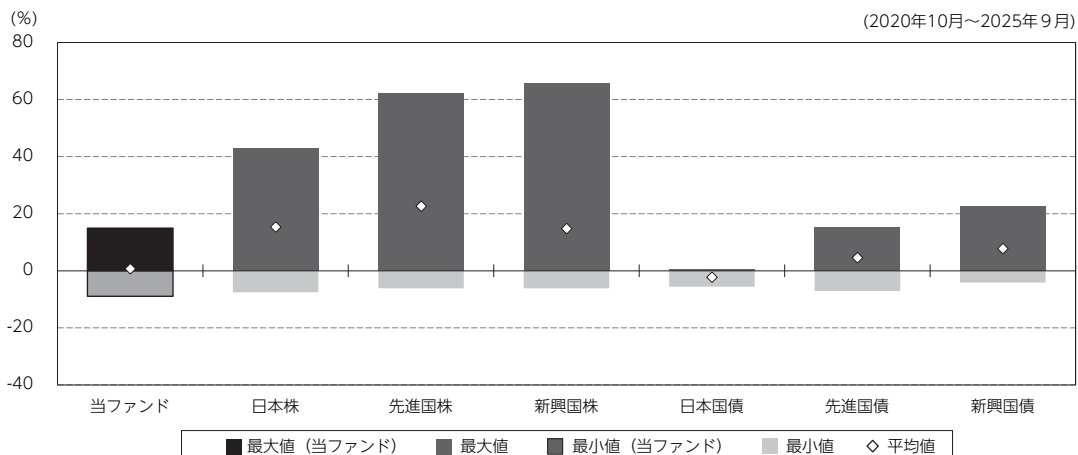
今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供ができるよう整備してまいります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	無期限（2023年10月20日設定）
運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主として投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”*の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。 ・ * “グローバルサウス”とは南半球を中心に位置する新興国・発展途上国を指します。 ・ この投資信託の運用は、ファンド・オブ・ファンズ方式で行い、実質的な運用は投資信託証券等への投資を通じて行います。なお、全ての投資対象ファンドに投資するとは限りません。 ・ 投資信託証券への投資割合は、原則として高位を維持します。 ・ 実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。 ・ 投資対象ファンドの投資対象国によっては、“グローバルサウス”以外の新興国・発展途上国もしくは先進国の株式に実質的な投資が行われる場合があります。 ・ 委託会社が考える“グローバルサウス”の定義および将来的な定義の変更により、実質的な投資対象国は変更になる場合があります。
主要投資対象	主としてETF（上場投資信託証券）およびマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	投資対象ファンドへの投資を通じて、“グローバルサウス”の株式に実質的に分散投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
分 配 方 針	年1回（毎年10月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）と売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします）等の全額とし、分配対象額についての配分方針委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	15.0	42.8	62.2	65.6	0.6	15.3	22.7
最小値	△ 8.9	△ 7.5	△ 6.1	△ 6.1	△ 5.6	△ 7.1	△ 4.1
平均値	0.7	15.3	22.6	14.7	△ 2.3	4.6	7.8

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2020年10月から2025年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年に満たないため、2024年10月から2025年9月のデータを基に算出しています。したがって、代表的な資産クラスとの比較対象期間が異なります。

(注4) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《各資産クラスの指数》

日本株…Morningstar 日本株式指数

先進国株…Morningstar 先進国株式指数 (除く日本)

新興国株…Morningstar 新興国株式指数

日本国債…Morningstar 日本国債指数

先進国債…Morningstar グローバル国債指数 (除く日本)

新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

*各指数についての説明は、P14の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2025年10月15日現在)

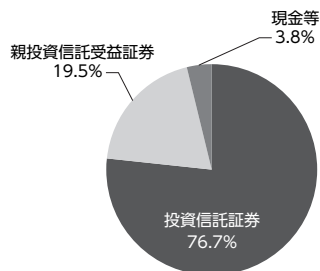
○組入ファンド

銘 柄 名	第2期末
	%
i シェアーズ MSCI EM ラテンアメリカ UCITS ETF	34.4
SBI・i シェアーズ・インド株式インデックス・マザーファンド	19.5
Xトラッカーズ S&P セレクト・フロンティア・スワップ UCITS ETF 1C	7.4
i シェアーズ MSCI インドネシア ETF	7.3
i シェアーズ MSCI サウジアラビア ETF	5.8
i シェアーズ MSCI 南アフリカ ETF	3.9
i シェアーズ MSCI トルコ ETF	3.1
i シェアーズ MSCI UAE ETF	3.0
ヴァンエック ベトナム ETF	3.0
i シェアーズ MSCI マレーシア ETF	2.8
i シェアーズ MSCI タイ ETF	2.6
i シェアーズ MSCI フィリピン ETF	2.6
i シェアーズ MSCI カタールETF	0.9
組入銘柄数	13銘柄

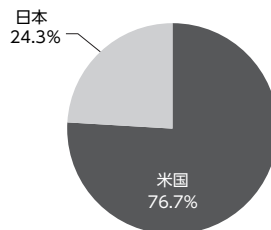
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

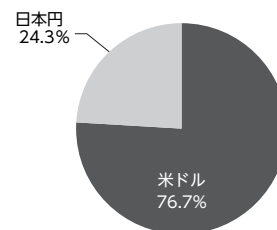
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 資産別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国別配分は組入投資信託証券評価額に対する比率です。

(注3) 国別配分は発行国を表示しております。

(注4) 通貨別配分は組入投資信託証券の株式評価額に対する比率です。

純資産等

項 目	第2期末
	2025年10月15日
純 資 産 総 額	5,180,227,043円
受 益 権 総 口 数	4,256,148,836口
1万口当たり基準価額	12,171円

(注) 期中における追加設定元本額は2,001,149,309円、同解約元本額は1,637,309,075円です。

組入上位ファンドの概要

iシェアーズ MSCI EM ラテンアメリカ UCITS ETF

【基準価額の推移】



【組入上位10銘柄】

(2025年9月30日現在)

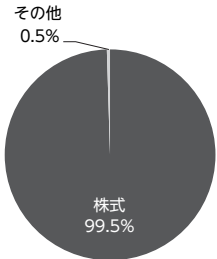
	銘柄名	比率
		%
1	ISHARES MSCI BRAZIL UCITS ET USDHA	7.4
2	NU HOLDINGS LTD CLASS A	6.7
3	CIA VALE DO RIO DOCE SH	4.9
4	ITAU UNIBANCO HOLDING PREF SA	4.9
5	GRUPO MEXICO B	3.9
6	GPO FINANCE BANORTE	3.6
7	PETROLEO BRASILEIRO PREF SA	3.4
8	PETROLEO BRASILEIRO SA PETROBRAS	2.9
9	AMERICA MOVIL B	2.7
10	CREDICORP LTD	2.6
組入銘柄数		85銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

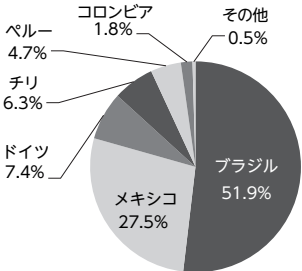
【1万口当たりの費用明細】

入手可能な1万口当たりの費用明細のデータが存在しないため、掲載しておりません。

【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



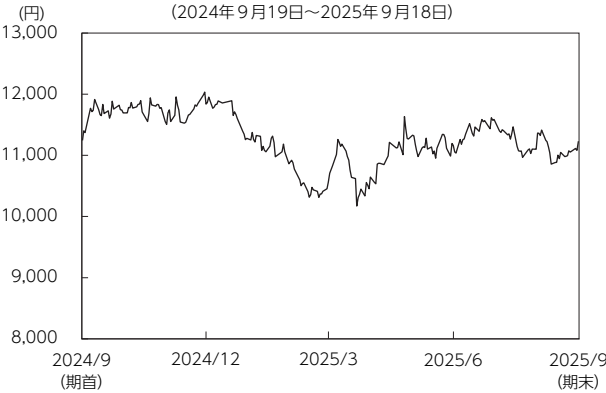
(注1) 資産別・国別・通貨別のデータは2025年9月30日現在のものです。
(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。
(注3) 国別配分は株式評価額に対する比率です。
(注4) 国別配分は投資国を表示しております。

※Bloomberg及びブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

S B I ・iシェアーズ・インド株式インデックス・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2024年9月19日～2025年9月18日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年9月19日～2025年9月18日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	3円 (3)	0.029% (0.029)
合計	3	0.029
平均基準価額は、11,291円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては、P2をご参照ください。

【組入上位ファンド】

(2025年9月18日現在)

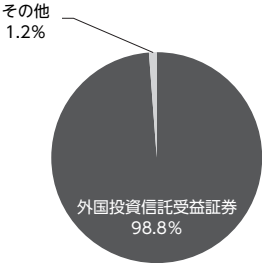
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
1	iShares Core SENSEX India ETF	投資信託受益証券	米ドル	米国	98.8%
組入銘柄数			1銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

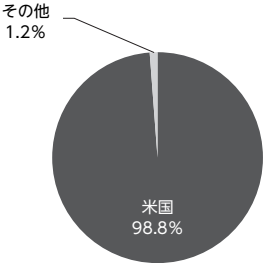
(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

(注3) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

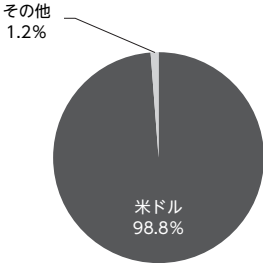
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 資産別・国別・通貨別のデータは2025年9月18日現在のものです。

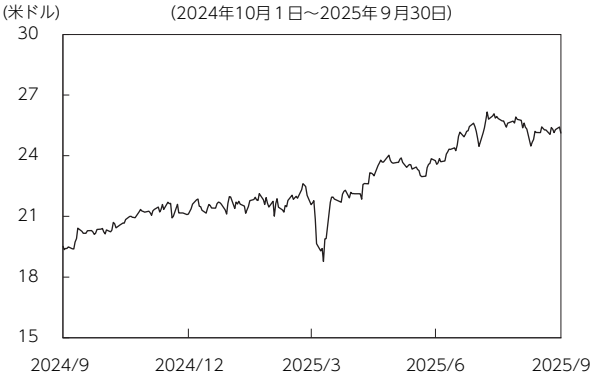
(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注3) 国別配分は株式評価額に対する比率です。

(注4) 国別配分は発行国を表示しております。

Xトラッカーズ S&P セレクト・フロンティア・スワップ UCITS ETF 1C

【基準価額の推移】



【組入上位10銘柄】

(2025年9月30日現在)

	銘柄名	比率
		%
1	MERCADOLIBRE INC	9.0
2	JSC KASPI KZ GLOBAL SPONSORED ADS	7.0
3	VINGROUP	6.8
4	VINHOMES	5.0
5	YPF SOCIEDAD ANONIMA ADR EACH REPR	4.5
6	HOA PHAT GROUP	4.4
7	COPA HOLDINGS SA CLASS A	4.4
8	GRUPO FINANCIERO GALICIA ADR REPTG	4.4
9	ATTIJARIWAFI BANK SA	4.4
10	LION FINANCE GROUP PLC	4.1
組入銘柄数		39銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

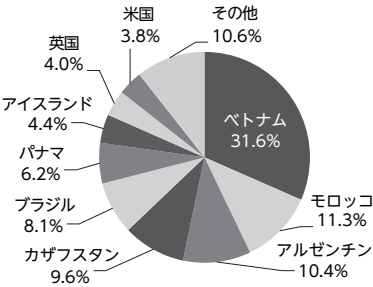
【1万口当たりの費用明細】

入手可能な1万口当たりの費用明細のデータが存在しないため、掲載しておりません。

【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 当該ETFの保有資産は、スワップ取引により指数連動リターンを再現するため、信用リスクの低減を目的とした国債・現金等の資産が担保として保有・管理されています。そのため上記の資産別、国別、通貨別の円グラフは連動をめざす指数（S&P SELECT FRONTIER INDEX）の2025年9月30日現在の構成内容を表しています。

(注2) 国別配分は株式評価額に対する比率です。

(注3) 国別配分は投資国を表示しております。

※DWSの公式ホームページ等のデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

<各指数の概要>

- 日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- 先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- 先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

<重要事項>

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。